THE NIKKAN KENSETSU TIMES

2015(平成27)年 2月 6日(金曜日) 千葉版 第13483号

昭和41年12月14日 第3種郵便物認可 ©日刊建設タイムズ社 2015

日刊建設タイムズ

www.k-times.com

発行所 日刊建設タイムズ社
〒260-0854 千葉市中央区長洲1-33-15 タイムズビル
電 話043-225-5911 FAX043-224-4136
Eメール info@k-times.com
日刊(土・日・祝日休刊)
購読料 1か月 7,700円(税抜)
6か月 46,200円(税抜)

「電子納品代行」
お気軽にご相談ください!!
☎047-424-4540
千葉県船橋市宮本2-13-18
メール:mail@sankoh-eng.co.jp
㈱三幸エンジニアリング 担当 草野・松井

きょうの紙面

公共 富津市／経営改革会議 6月までにプラン答申 2
公共 大多喜町総合計画評価公表／道路等目標以下 2
公共 大網白里市／榎本で中部コミセン太陽光設計 2
民間 千葉市中高層／三信住建の共同住宅・店舗等 2
民間 三菱地所ら3社の習志野共住、施工はフジタ 2
公告 長寿松／小規模介護あんしん東郷新築工事 6

59校85棟に89億円

新年度で県立学校耐震完了

新規発注分は23校38棟

県教育庁

県教育庁は、県立学校の2015年度末の耐震化完了を目指し、新年度予算に「県立学校耐震化推進事業」として当該年度事業費103億8060万円と債務負担行為1億3600万円の総額117億4600万円の事業費を措置した。耐震改修工事は89億2700万円で県立高校59校85棟の耐震改修を実施。また耐震改修に伴う仮設校舎10校・10棟をリースするため、仮設建物賃貸借料として10億7200万円を計上した。

59校85棟のうち36校47棟は昨年、9月補正予算で債務負担行為を設定したもので、本年度で契約する。このため新年度では、残る23校38棟について工事が発注となる。また、耐震改修工事に伴う必要な物品等を移動するための移動費用として1億8000万円を計上した。

県立学校のこれまでの耐震化率の推移を見ると、10年度が70・5%(整備棟数18棟)、11年度が75・2%(同33棟)、12年度が80・0%(同33棟)、13年度が86・5%(同44棟)、本年度が93・5%(同52棟)となっている。

新年度で発注となる耐震改修工事の学校と施設及び規模

■耐震改修工事

【新年度発注分】

▽千葉北高校=格技場576㎡、特別教室棟327㎡▽生浜高校=格技場520㎡▽磯辺高校=格技場520㎡▽東葛飾高校=格技場576㎡、教室棟1026㎡▽浦安高校=格技場541㎡▽松戸南高校=格技場678㎡、武道場558㎡▽行徳高校=食堂棟509㎡▽土気高校=管理棟678㎡、武道場558㎡▽清水高校=格技場535㎡、農機具整備実習室421㎡▽流山高校=格技場509㎡、食品科学科棟210㎡▽成田西陵高校=生産流通科棟1184㎡▽下総高校=園芸畜産実験室202㎡▽小見川高校=武道場494㎡▽多古高校=武道場537㎡▽旭農業高校=武道場499㎡▽東総工業高校=武道場520㎡、土木実習室1386㎡、機械実習室1・528㎡、機械実習室2・986㎡、電気実習室480㎡、電気・機械実習室832㎡▽匝瑳高校=屋内運動場1430㎡、武道場644㎡、給食棟486㎡▽成東高校=体育館兼講堂840㎡▽大網高校=農業実習管理宿泊室188㎡▽茂原樟陽高校=専攻科棟904㎡、畜産管理室119㎡▽勝浦若潮高校=漁業実習室346㎡▽安房拓心高校=施工実習室360㎡▽君津商業高校=武道場578㎡▽鶴舞桜が丘高校=格技場502㎡▽京葉高校=格技場469㎡

【債務負担行為分(本年度発注分)】

▽千葉高校管理棟▽千葉女子高校特別教室棟▽京葉工業高校設備システム棟▽千葉南高校=普通教室棟、特別教室棟▽検見川高校管理特別教室・管理棟▽千葉北高校特別教室・管理棟▽津田沼高校管理・特別・普通教室棟▽薬園台高校特別教室棟▽船橋東高校管理棟▽船橋啓明高校普通教室棟、管理・特別教室棟▽船橋芝山高校管理・特別教室棟、普通教室棟▽船橋二和高校管理・特別教室棟▽船橋法典高校普通教室棟▽鎌ヶ谷西高校特別教室棟▽松戸南高校普通教室棟、管理特別教室棟▽松戸六実高校管理及び特別教室棟▽柏陵高校管理特別教室棟▽沼南高校普通教室棟、管理特別教室棟▽流山おおたかの森高校特別教室棟▽野田中央高校普通教室棟、管理特別教室棟▽清水高校環境化学科実習棟▽成田国際高校管理特別教室棟、普通教室棟▽下総高校管理特別普通教室棟▽佐倉西高校普通教室棟、管理特別教室棟▽八街高校特別教室棟▽四街道高校特別教室棟▽銚子高校屋内運動場▽東金高校特別教室棟▽大網高校普通教室棟▽長生高校屋内運動場▽茂原樟陽高校特別教室棟、管理棟▽勝浦若潮高校=管理・特別教室棟、体育館▽館山総合高校工業棟▽天羽高校管理特別教室棟▽木更津高校管理棟▽君津高校特別教室棟▽上総高校管理特別普通教室棟▽君津青葉高校普通教室棟、特別教室棟▽袖ヶ浦高校普通教室棟▽市原緑高校普通教室棟▽姉崎高校管理特別教室棟

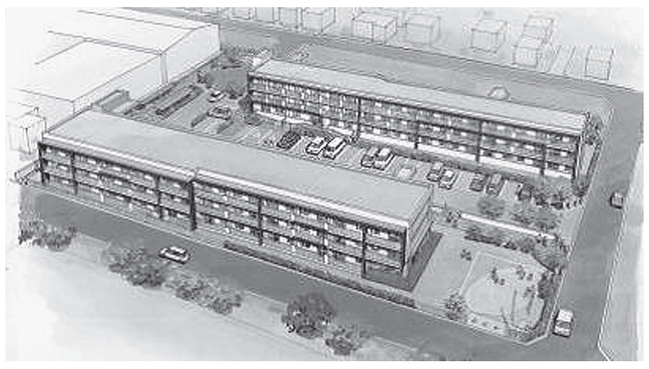
■仮設建物

▽京葉工業高校=電子建設棟、第2建設棟▽薬園台高校=特別教室棟▽船橋啓明高校=管理・特別教室棟▽船橋芝山高校=管理・特別教室棟▽沼南高校=普通教室棟▽野田中央高校=普通教室棟▽佐倉西高校=普通教室棟▽東総工業高校=機械実習棟▽茂原樟陽高校=管理棟▽君津青葉高校=普通教室棟

桜木町団地に来年度着工

小倉台団地は基本設計へ

千葉市営住宅建替え



◀桜木町団地の建替イメージ

千葉市は、市営住宅長寿命化・再整備計画(計画期間2012~21年度)に基づき団地の建て替え事業を進めているが、来年度は若葉区の桜木町団地の工事に着手するとともに、花見川区の宮野木町第2団地の実施設計及び解体工事、若葉区の小倉台団地の基本設計を進める予定でいる。

桜木町団地(若葉区桜木4―3他)は、1960年度に建設されたもので、約1万1680㎡の土地に42棟67戸(木造平屋35戸、ブロック造平屋22戸、ブロック造2階10戸)が整備されている。計画では約5542㎡の土地を使い、2棟、68戸に建て替える。

本年度は実施設計を千都建築設計事務所(千葉市美浜区真砂3―1―2)へ委託するとともに、新しい住宅の建設用地とするため、既存住宅のうち木造平屋建て25戸と、長屋形式のブロック造2階建て2棟10戸を撤去する工事を丸善建設に発注している。

計画規模は、RC造3階建て、延べ約3700㎡、戸数74戸。住戸タイプは1DK(35㎡)11戸、1LDK(38㎡)26戸、2DK(50㎡)18戸、2LDK(56㎡)11戸、3LDK(70㎡)3戸のほか、身障者用として1LDK(56㎡)2戸、2LDK(70㎡)3戸を予定。棟内に集会所も設ける。

本年度の基本設計及び土質調査、15年度の実施設計、既存住宅解体工事(建設用地)を経て16年度に着工、18年度の供用開始を目指す。また、供用開始後に残る既存住宅を解体し、跡地については売却する予定。

小倉台団地は、64年から66年にかけて建設されたもので、25棟177戸(RC中層32戸、準耐火構造平屋37戸、準耐火構造2階108戸)が整備されている。このうち、RC32戸を除く準耐火構造145戸を86戸に建て替える計画で、来年度に基本設計を行う予定。

子対応は1LDKタイプ2戸、2LDKタイプ3戸を整備する予定。

建設は15~16年度の2か年で進める予定で、新しい住宅が完成後、残りの住宅を撤去する計画で、建物の集約で生まれる余剰地(約6100㎡)については、市営住宅長寿命化計画に基づき、売却処分を検討することにしている。

宮野木町第2団地(花見川区宮野木台3―2―1他、敷地面積約5500㎡)は64年に建設されたもので、21棟57戸(木造平屋26戸、準耐火構造平屋31戸)が整備されている。本年度は、土屋建築研究所(千葉市中央区中央4―13―2)に基本設計を委託している。

計画規模は、RC造3階建て、延べ約1905・00㎡、32戸(ほかに集会室)及びRC造3階建て、延べ1621・75㎡、36戸。間取りは一般向けが1DK、1LDK、2DK、2LDK、3LDKの5タイプ。車椅

検証 市原市椎津太陽光発電所〈3〉

安全・品質管理が徹底

近隣への配慮と毎日の朝礼

証言 鈴木達也 新昭和㈱取締役特建事業本部長

昨年10月2日の市原市椎津太陽光発電所の落成式で、新昭和を代表して「お礼のあいさつと三本締めの音頭」をとったのが、同社取締役特建事業本部長の鈴木だった。

(5回連載/第3回目)

「この市原市椎津太陽光発電所は、295ワットのパネルを8064枚並べている。高圧でも一番高い24000kWの出力を搭載。これは660世帯分に匹敵する発電量であり、発電したものは本日から近隣に配られる。非常に『環境に特化した発電所』と言える」

「再生可能エネルギー事業が2年前からスタートし、市原組の松山社長にはいち早く、この事業への取り組みを決断して頂いた。また、実際の取り組みも非常に早く、今回の落成式を迎えることが出来た。全国で再生可能エネルギー事業が普及しているが、経済産業省が発表している中でも運転開始に漕ぎ付けた物件は、未だ『2割にも満たない』というのが実情である」

「私どもも、同じ建設会社として施工を担当させて頂いたが、特に勉強になったのは、市原組の佐藤現場所長の指揮・命令の下で携わったことを挙げたい。朝礼を毎日行うとともに、近隣の配慮への心配りが特に素晴らしいと感じた。また、現場の安全管理や品質管理が徹底され、大変勉強になった」

再びの再生可能エネ増加に期待

落成式に先立ち本紙では、鈴木取締役特建事業本部長に対して、これまでの同社の太陽光発電事業の経緯や現状に加え、今後の見通しなどについて話を聞いた。

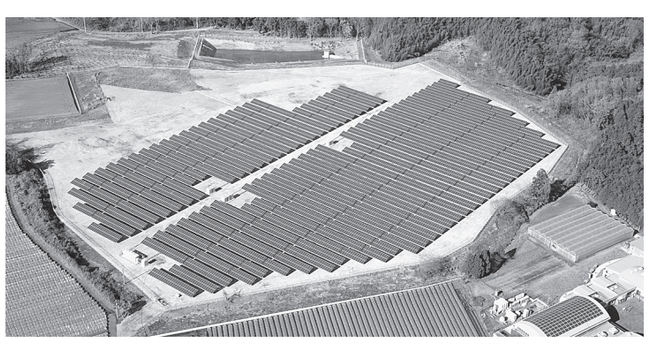
◇

私どもで手掛けた太陽光発電の物件では現在までに、50kW以下の低圧から高圧まで合わせて約75件ほどが運転を開始している。2メガ以上の「特別高圧発電所」については、相当規模の敷地の許認可が必要なことから時間がかかるため、これからとなる。東京電力との連携は3~4年先となる見通しから、その連携に合わせて5か所ほど工事の計画を組んでいる。2メガクラスの太陽光発電設備については、県内約15か所で運転を開始。これからの計画も沢山ある。

当社では、3年前から太陽光発電に着手した。再生可能エネルギー政策がスタートする1年前からとなる。土地の有効活用を目的とし、社内の遊休地を対象に発電所の建設を計画した。今では「再生可能エネルギーの設備投資を行いたい」という引合いが非常に増えた。県内では当社が、2年前に初のメガソーラーの運転を開始させて頂いた。それを皮切りにだいぶ認知され、太陽光発電に対する問い合わせが増えた経緯がある。

電力の受け入れ先である「4電力」が申し込みを中止していることから、現時点では新規の申し込みは不可能な状況にある。これからの送電線や変電所の整備が整わない限り、次の受け入れは出来ないと思っている。ただ、2~3年先には再び再生可能エネルギーが増えるのではと期待している。

〈敬称略〉



上空から見た「市原市椎津太陽光発電所」(写真提供=新昭和㈱)

ホームページをリニューアル!

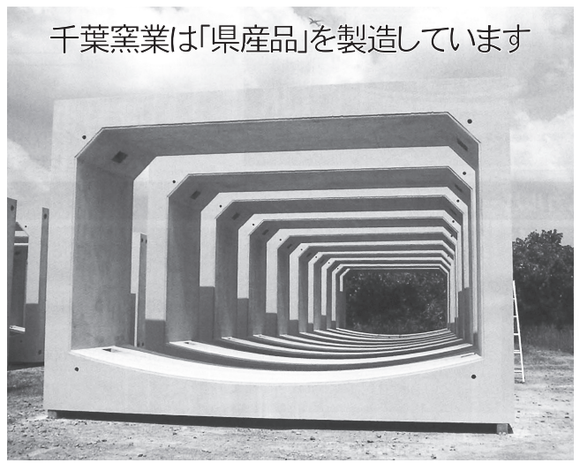
日刊建設タイムズ社は、ホームページを全面的にリニューアルしました。
今回のリニューアルでは、利用者の皆様がより見やすく、より快適に利用できるWebサイトを目指し、デザイン・構成とも一新。今後も、さらに充実したサイトを目指していきます。
日刊建設タイムズ 検索

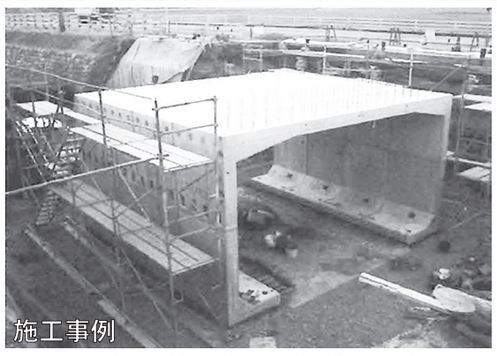
ハイブリッドカーは千葉トヨタ。
ハイブリッドカーを扱って16年。
安心と信頼の千葉トヨタにおまかせください。

世界に誇る、千葉トヨタのハイブリッドシリーズ!
◎千葉トヨタホームページ www.chibatoyota.co.jp
◎お客様相談室[フリーダイヤル] 0120-46-2002(本社/千葉市)
千葉トヨタ

ボックスカルバートは下水道・雨水排水・道路横断暗渠をはじめとした函渠に用いられており、高品質・工期短縮といった工事現場におけるメリットをご提供します!!

ボックスカルバート





コンクリート製品総合メーカー
千葉窯業株式会社
ちばようぎょう 検索
千葉市中央区市場町3-1
TEL:043-221-7000

急募 営業スタッフ
当社のコンクリート製品を官公庁、建設業社様にご提案する営業職を求人します。まずはお気軽にお電話ください。